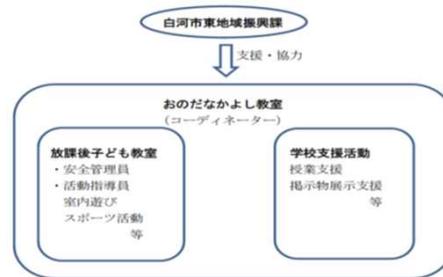


こんな活動です

地域の人材による学習支援・スポーツ活動・伝統行事体験

福島県白河市		●活動名 おのだなかよし教室				●関係する学校名 白河市立小野田小学校			
協働活動開始年度	平成 17 年度	関係学校数	1 校	のべ学級数	8 学級	のべ児童・生徒数	89 人		
活動区分	学校支援活動	—		—		—			
	—	放課後子供教室		—					
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		地域学校協働活動推進員等の数		配置人数				
	—		—		1人				
学校運営協議会	指定・設置日		ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携		無		
	平成32年4月1日設置		—	10人	—		—		
参考URL	—								
●連絡先		白河市こども未来室こども育成課			☎ 0248-22-1111				

●体制図



●活動の概要・経緯

平日約2時間、放課後児童クラブと連携をとりながら、放課後子ども教室を実施している。地域のボランティアにより学習・室内遊び・スポーツ活動を中心とした活動を運営し、放課後の児童の居場所として機能している。また、季節ごとの日本の伝統的な行事（七夕、お月見様、団子さしなど）を学校の授業の一環として行い、伝統文化の継承を通じ地域の方との交流を推進している。学校支援にも取り組み、生活科における季節の行事の事前準備（材料の収集や必要な道具の準備等）や実際の活動の支援、校舎内へのちぎり絵やお便り等の掲示、保護者懇談会での児童の安全管理、登下校の見守り活動など積極的に関わっている。このことで、地域と学校との距離感が縮まり、地域の方が気軽に来校し支援できる体制が整ってきた。そして、これらの活動を様々な機会に地域に発信し、学校支援を地域全体に広げている。

●活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ①地域の人材を活用し、放課後の児童の安心・安全な居場所づくりに貢献している。
- ②日本の伝統的な行事を通して、地域住民の交流を図っている。
- ③白河市東地区の文化祭へ参加（ちぎり絵の出品）している。
- ④授業での学習支援（生活科、家庭科）及び登下校や保護者懇談会での児童の安全管理を行っている。
- ⑤校舎内の環境整備（掲示物や作品展示）を行っている。

【実施に当たっての工夫】

- ・コーディネーターに教員OBを配置し、活動拠点を小学校内に置くことで、学校との意思疎通を密にとることができ、運営もスムーズに行うことができています。
- ・お便りを発行することで情報提供し、学校や保護者との連携を図っている。
- ・ちぎり絵制作の文化祭への出品や校内への掲示を通して、地域と学校との協働連携を地区全体に周知するようにしている。
- ・学校支援活動をスムーズに進めることができよう、教員との情報交換に努めている。
- ・授業の活動での支援は、学校の負担が軽減されるよう事前の準備や当日の支援の仕方を担当教員と入念に確認している。

●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

- ・継続的な活動を行っていくことで、安心・安全な子供たちの居場所となっている。
- ・季節に応じた日本の伝統的な行事を体験することで、薄れつつある伝統文化を継承し、地域の方々との交流を深めることができる。
- ・学校への支援を進めることで、地域全体で子供を見守り育てていこうとする意識が高まり、見守り隊や婦人会などでも学校支援を行っている。
- ・地域と学校との協働連携を進めることで、質の高い体験活動の提供、子供の安全確保、教員の負担軽減、地域の方と子供とのコミュニケーションの増加などの効果があらわれている。

●その他

通常の放課後活動の他、季節行事のための製作等を協力して行っている。校内へも掲示し、環境整備にも役立っている。



七夕（七夕さま）季節に合わせ、



「ちぎり絵」地域の作品を作っている。成り方し、文緒